

# AO入試対策カリキュラム

対策スケジュール

基本戦略

大学・学部別戦略

小論文・面接対策

## ◎ 年間スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事									
トライ対策スケジュール	小論文対策								
	センター試験を課す入試を考えている場合は、センター試験対策を。それ以外の入試の場合は、志望校のAO入試(一般入試も)科目の対策								
ポイント	面接・実技対策(～11月頭)								
	模擬面接を繰り返し実施 ビデオ撮影して自分自身でフィードバックを行なう								
基礎力UP 英：語彙力 構文力UP	応用力UP① 英語：日本語の 表現力UP	応用力UP② 英：文法事項 の整理	実践力UP① 英：長文対策 小論：志望校の過去の小論文テーマ	実践力UP②					
トライでは一般入試への対策不足を補うため効率的に英語の基礎レベルをおさえる対策を実施。(英語の基礎学力は近年のAO入試では大学によっては必要となっている。)									

## ◎Data Mining【小論文】【面接】

小論文(基本戦略)	【小論文出題形式】①課題論述型 ②文章読解型 ③資料総合分析型 ④教科密着型 ⑤その他①～④に当てはまらないもの
小論文(学部ごとの出題テーマ例)	【法・政治系統】犯罪と刑罰について・裁判員制度についてなど 【経済・経営・商系統】企業と従業員の雇用関係について・格差問題についてなど 【国際関係・外国語系統】食のあり方について・日本の国連常任理事国入りについてなど 【医・歯・薬・看護系統】医療における病理診断学・安楽死について・薬物らんに用についてなど
小論文(トライでの対策ポイント)	①作文ではなく小論文一採点者を説得させる ②『です、ます』調ではなく『である』調 ③時間制限対策一主張を決める→反対意見を考える→反対意見を否定して自分の意見を高める→補足を述べる ④小論文の注意点(1)採点されない小論文(2)点数が低くなる小論文(3)減点対象
面接	・個人面接と集団面接の2パターンある。個人面接は受験生1名に対し、面接者が2～3名。または1名で行なわれる。集団面接は受験生2～3名、4～6名に対し、面接者1～2名、または3～4名で行なわれる。面接時間は個人面接が5～20分。集団面接が20～60分程度で行なわれる。
面接対策	・模擬面接は必ず2回以上実施する。・模擬面接をビデオ撮影し、フィードバックを行なう。

## ◎ こういう生徒にお勧め!

- ・AO試験対策と一般入試対策の同時進行が不安。
- ・身近に小論文や面接のチェックをしてくれる人がいない。
- ・AO入試の直前対策がしたい。

## ◎ 対象エリア

大阪府  
対象学年：高校3年生・社会人  
指導機関：お申し込み時から受験日の月末まで

## ◎ 対策の特徴

- ・高校3年生の1学期が終わったあたりからAO入試の試験対策が本格化する時期になる。
- 夏休み以降、AO入試と一般入試の対策が並行して必要になるので、その時期のカリキュラム設定が重要!
- 一般入試対策・面接対策との時間配分が重要!
- ・小論文や提出書類の作成には一定以上のまとまった時間を費やす必要がある。

対応教師  
英語の指導：ベーシックオプション以上  
小論文・面接対策：セレクトA以上